

令和8年2月27日  
財務省 近畿財務局 京都財務事務所  
きんざいNEWS VOL.159

# 京都産業大学との連携企画（京都財務事務所）

# 詐欺的な投資勧誘被害に遭わないための法的センスの身に付け方

## 実施の背景

令和6年度、「消費者ネット関西」で金融商品取引法の講義を行ったことをきっかけに、京都産業大学法学部坂東教授から依頼を受け、「消費者法」講義において、詐欺的な金融取引のレクチャーや、財務局の仕事について、大津財務事務所及び局証券監督第2課と連携し講義を実施。

R7.11.17

## 講座概要

- ①財務局の業務紹介
- ②講義本編

SNS型投資詐欺につきケーススタディを用い、疑問を持つべきポイントを解説。

- ③教授との対談

投資との向き合い方について、意見交換会を実施。

## 結果・成果—学生からの感想—

- ・財務局の仕事は想像以上に幅広く、僕らの暮らしの見えないところを支えていると感じた。
- ・投資詐欺の疑いがある場合は、今日の授業を思い出して、自分で確認したり、誰かに相談しようと思った。

### 1.お金にまつわる法律あれこれ③

○投資をするとき・・・

- FX取引 (金融商品取引法)
- 株式、投資信託 (金融商品取引法)
- 暗号資産売買 (資金決済法)
- ソーシャルレンディング (金融商品取引法、資金業法)
- バイナリーオプション取引 (金融商品取引法)



# フューチャー・デザイン (FD) の手法を活用した財政教育プログラム

## 実施の背景

京都産業大学経済学部八塩教授から依頼を受け、令和6年度から「財政教育プログラム×FD」講座を実施。

R8.1.7

## 講座概要

- ①財務局の紹介及び講座の目的
- ②財政講義

国の財政状況や社会保障費増加の背景を説明。

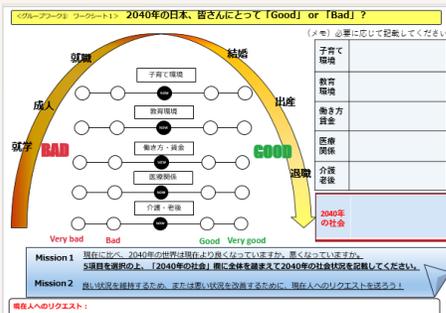
- ③FDを取り入れたグループワーク

1. 社会保障を中心に、2040年の生活が現在より「良くなっている」か、「悪くなっている」かを考える。
2. 良い状況を維持するため、または悪い状況を改善するために、現在人にリクエストを送る。
3. 未来人からのリスクを踏まえて、財務大臣として令和8年度予算案を作る。

- ④R8年度予算案の作成及び発表

## 結果・成果—学生からの感想—

- ・財源をどのように得て利用しているのか、現状の課題とこれから財源を充てるべき分野を学べた。
- ・財政の仕組みを理解し、課題を冷静に捉え、将来に向けた持続可能な財政運営が重要だと感じた。



# フューチャー・デザイン (FD) を用いて京都市の観光を考える

## 実施の背景

京都産業大学経済学部菅原教授から「“観光政策”をテーマにFDワークを実施できないか。」との依頼を受け、オリジナルのFDワークを実施。

R8.1.8

## 講座概要

- ①財務局の紹介及び講座の目的
- ②京都市の観光における現状と計画

京都市の観光を取り巻く現状や課題について、日本人・外国人別の観光客の推移やリピーター率、混雑や観光マナー問題をグラフ等を用いて説明。

- ③FDグループワーク

市民・観光客の双方の視点から、2050年の京都市の観光はどうなっているか、今どんな施策が必要か議論。

- ④発表・講評

## 結果・成果—学生からの感想—

- ・未来人になりきって考えるという発想がおもしろかった。
- ・現在の課題にとらわれず、2050年から逆算して「今やるべきこと」を考えるという手法が新鮮だった。断定形で未来を語ることで、より具体的にイメージできた。

## フューチャー・デザインの手法について

